



創価大学

Discover your potential  
自分力の発見



2023 SPRING No.61

# SEASON



写真：春の創価大学

ISSN 1349-3760

2 新年度 図書館長挨拶

4 特集 「図書館 基本の『き』」

7 ミニコーナー ある図書館の日常

8 図書館掲示板

創価大学 53 期生の皆さん、創価女子短大 39 期生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今年は、新春から創大生の目を見張る活躍がありました。1 月 2 日、3 日の第 99 回箱根駅伝において本学が総合 8 位（往路 10 位、復路 4 位）に入り、4 年連続でシード権を獲得しました。それぞれの選手にドラマがあり、足を故障し万全な状態でない中、力走し感動を全国に広げてくれる選手もいました。選手の背後には、マネージャーやチームサポートの力強いバックアップがあり、正に今回の勝利はチームワークの勝利といえるでしょう。青年の情熱とたゆまぬ努力、チームワークが私たちの心に深い感動を呼び起こすことを改めて実感しました。

先日、読売新聞に「新聞・雑誌 グッズに再生 創価大図書館」の見出しが躍りました（多摩版 2023 年 1 月 31 日 22 面）。図書館カウンタースタッフが不要になった新聞、雑誌を使ってトートバッグやブックカバーなどを作る「アップサイクル」（創造的再利用）の紹介です（他に毎日新聞デジタル版 2023 年 1 月 20 日記事でも紹介）。スタッフの発案で 5 年ほど前から始まり、廃棄されるはずだった新聞などがエコバッグ、ブックカバー、カードケース、しおりなどとして再利用され、グッズは、中央図書館 1 階に展示されています。学生の要望で過日、カードケース作りのワークショップ

プが開かれ、2 回目の開催も予定されています。

中央図書館では、様々なワークショップ（昨年度：「あなたの推し本、教えて！持ち寄りブック紹介」「秋を探そう～万葉集にみる日本的美の源流～」など）、「Soka Book Wave」（略称 SBW；読書感想文を図書館の WEB サイトに提出するとポイントが付与され一定ポイント毎に図書カードと交換できるという取り組み。詳細は、中央図書館のホームページをご覧ください）や作家の話を直接聞ける「読書人カレッジ」（協力：株式会社読書人、日本財団）など様々なイベントを行っています。

さて、私立大学において最も重要なのは、創立者と建学の精神です。私立大学の社会的使命の一つは、創立者の掲げる建学の理念を踏まえた学士課程教育を通して学生を育成し社会に貢献していくことにあります。本学の創立者は池田大作先生です。建学の精神は「人間教育の最高学府たれ」「新しき大文化建設の揺籃たれ」「人類の平和を守るフォートレス（要塞）たれ」という極めて崇高で壮大な 3 つのモットーです。併せて教育理念として「学生第一」を掲げています。開学から半世紀を過ぎ、建学の精神と「学生第一」の理念は、キャンパスの隅々に浸透し本学の様々な取り組みにおいて極めて重要な指針となっています。建学の精神や「学生第一」の理念については、共通科目の「人間教育論」などの授業で学



ぶ機会がありますし、友との語らいの中でその理解を深めていくこともあるでしょう。

中央図書館では、3 階に『創立者著作コレクション』のコーナーを設けています。皆さんは創立者の著作、講演集などの冊数の膨大さに驚くことでしょう。1 階には「池田文庫開設 25 周年記念特別展示」をしています。これは、昨年『池田文庫』が開設 25 周年を迎えたことを記念し、創立者の「若き日の読書」をテーマに掲げた企画展です。『池田文庫』には約 7 万冊が所蔵され、分野は、哲学、歴史、経済、法律、文学、自然科学など広範囲にわたっています。A 書庫 7 層にあり、書籍は館内閲覧が可能です。

『池田文庫』は、中央図書館の永遠の財産ともいべきものです。1993 年 7 月 3 日の「第 22 回創価大学滝山祭記念フェスティバル」における創立者のスピーチが淵源となっています。

「15 歳のときから集めた本が約 7 万冊にのぼっている。本だけは我が子のように大

切にしてきた。それらの中には、戦時中、防空壕に入れて守ったため、かなり傷んでいるものもある。その 7 万冊の本を創価大学に寄贈したい。1 冊 1 冊の本が、私にとって多くの思い出が込められている。どうか、読書と研鑽に役立てていただければと思う」

現代の社会は、『知識基盤社会』といわれ、新しい知識や情報技術が社会のすべての領域における活動の基盤として重要性を増す社会です。このような社会では柔軟な思考力と豊富な知識を基礎とした判断が重要であり、生涯学び続けることが求められます。新入生の皆さんは、『池田文庫』に込められた創立者の限りない期待に思いを馳せ、日々の勉学と読書により豊かな知識を修得し、知力を鍛え社会で活躍する基盤を築いて頂ければと思います。

最後に、皆さんが読書、資料検索、協同学習などに日常的に図書館を利用されるほか、図書館の様々なイベントに積極的に参加されることをお待ち申し上げます。

# 図書館 基本の

# き

新入生のみなさん。  
実はまだ図書館の使い方がよく分からない・・・と感じ  
ているみなさん。図書館の基本的なサービス「貸出」「返  
却」を知って、大学図書館ライフを満喫してください！

こんな時は貸出できません！

- ✗ 利用証を持っていない。
- ✗ 1日以上延滞している資料がある。

## Q.1 貸出手続きはどこでできますか？

1Fカウンター、またはカウンター横の自動貸出機を  
ご利用ください。貸出には利用証が必要です。



CDは自動貸出機で  
貸出できません！  
カウンターで手続きを  
行ってください。

## Q.2 何冊まで借りられる？期間は？

利用者	上限冊数※1	貸出期間※2		
		図書	視聴覚※3	雑誌
教職員 大学院生 大学院所属学生	30冊	4週間	1週間	1週間※4
学部生 短大生 別科・留学生 その他学部所属学生	20冊	2週間	1週間	貸出不可
通教生	10冊	4週間	1週間	貸出不可
退職教職員	30冊	4週間	1週間	貸出不可
その他学外利用登録者	10冊	4週間	1週間	貸出不可

- ※1 上限冊数は、中央図書館、理工学部フレイザー図書館、法科大学院図書室、短大香峯図書館、看護学部白樺図書館、すべての資料（図書・視聴覚資料・雑誌）の合計冊数を意味します。
- ※2 短大図書を借りた場合の貸出期間は、教職員・学生ともに2週間となります。
- ※3 視聴覚資料は、CDのみ3点まで貸出できます。
- ※4 最新号は館内閲覧（複写不可）のみの利用となります。統計、法律資料も雑誌と同様、1週間借りることができます。

## Q.3 自動貸出機の使い方は？

操作方法は画面に案内が表示されます。確認しながら進めてください。

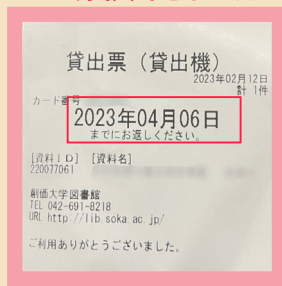
バーコードが印字された  
利用証は左側の  
自動貸出機を使ってね！  
モニター横のバーコードリーダーで  
バーコードを読み取るよ。

ICカードの利用証は  
左右どちらの自動貸出機も  
利用できるよ！  
モニター下のカードリーダー  
にタッチしてね！

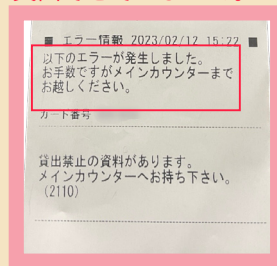
本の背を奥にして台に  
乗せますよ！  
台に乗せた本のタイトルが画面に  
表示されますので確認を！  
表示されたタイトルに  
間違いなければ  
貸出ボタンをタッチ！

レシートが出るまで  
本はそのまま！  
レシートが出たら  
本を動かしてOK♪

正しく貸出できました！



貸出できていません。



レシートには貸出した本の  
返却期限日が  
表示されているよ。

レシートに  
貸出した本以外の情報が  
記載されていないかよく  
確認してくれよ！  
分からないことがあったら  
カウンターで聞いてくれ。

## Q.4 返却方法は？

1Fカウンター、または学内ブックポストをご利用ください。郵送返却も可能です。



### 注意

ポスト返却は回収した日が返却日となります。

原則として9:00～10:00の間に回収します。

土日祝日または長期休館日の場合は、直近の平日開館日に回収します。

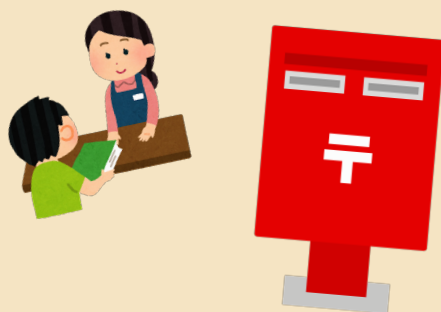
CD、DVDの視聴覚資料はポストに返却できません。必ず、カウンターで返却してください。



郵送返却の詳細は、図書館ウェブサイト「利用案内」をご確認ください。

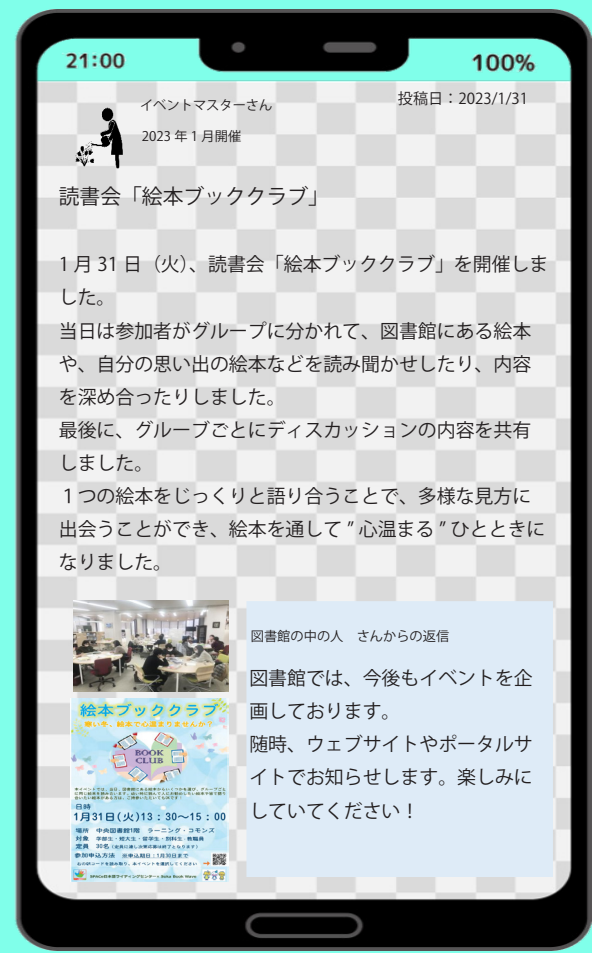


図書館ウェブサイト



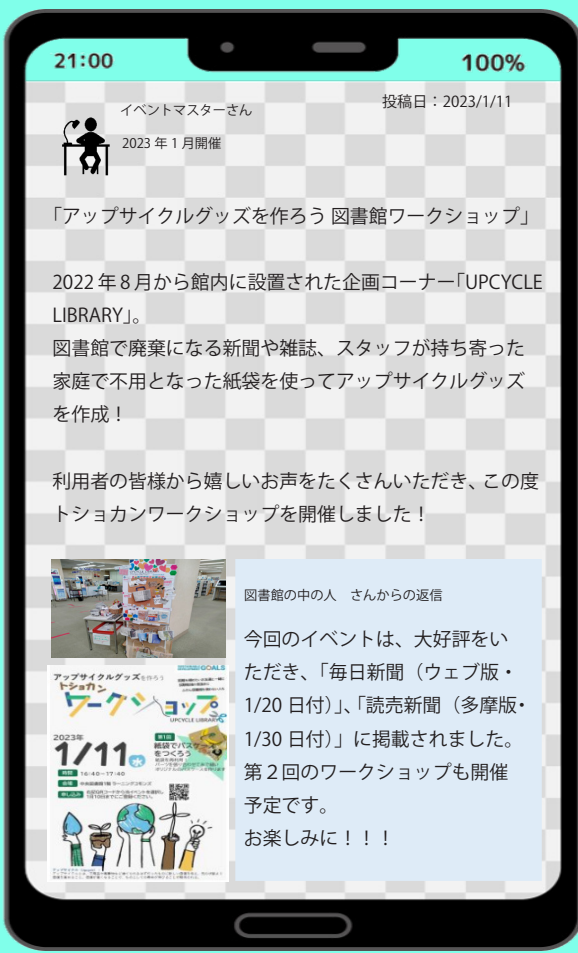
## Q.5

学内ブックポストはどこ？ 学内に4箇所設置されています。



# ある図書館の日常

図書館で行われているアレコレ。中のヒトが伝えます。



中央図書館  
開館日程です

8:30~21:00

10:00~17:00

9:00~21:00

休館

## 4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## 5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

## 6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

## 新入生の皆様へ

創価大学53期生、創価女子短期大学39期生の皆さま、ご入学おめでとうございます。

創価大学図書館の資料は約100万冊と膨大な数です。

またオンラインで利用できる多種多様なデータベースを取り揃えています。

大学での学習に必要な資料の探し方、データベースの利用の仕方など図書館の利用でお困りの際には図書館スタッフへお気軽にご相談ください。

## 書庫利用講習会のお知らせ

2023年度は5月より「書庫利用講習会」を開催いたします。

中央図書館の書庫を利用する入庫資格を希望される方は、この講習会を受講してください。

一度受講すると、入庫資格は在籍期間中（卒業まで）有効です。

開催日時、申込方法などの詳しい情報は、図書館ウェブサイトにてお知らせいたします。